



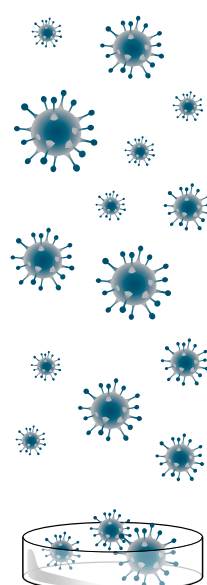
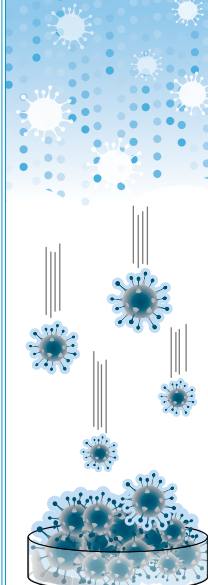
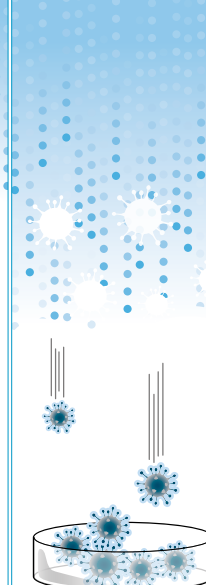




「食添・ピースガード」の落下菌減少効果

「食添・ピースガード」を噴霧し、経過時間に対する一般細菌数を測定。その効果検証による測定記録は次のとおりです。

- ★測定日：2011年12月6日（火） ★測定者：A社 品質管理部
- ★測定場所：A社 惣菜工場 外装殺菌室・外装前室（開梱室）
- ★測定方法：噴霧濃度200ppmの「食添・ピースガード」の液剤を、30分間連続噴霧し、10分毎に落下菌数を測定し噴霧前および噴霧終了後の菌数変化をみる。
- ★噴霧機：ピースガード社製 移動式小型噴霧機「スツ霧くん」を使用
- ★標準噴霧量：10cc/m. (600cc/h.)
- ★噴霧面積：外装室≒35m² ・ 開梱室≒10m²
- ★測定結果：一般細菌・落下菌数測定結果は下表およびイラスト参照

 : 空中浮遊一般細菌
  : 霧の吸着状態
  : 分解 → 消滅状態
  : 落下菌 (シャーレ測定)

測定箇所	噴霧前 (10分)	噴霧中 (10分経過*)	噴霧中 (20分経過*)	噴霧中 (30分経過*)	噴霧後 (10分)
外装作業台	4	339	6	1	2
外装シンク上	5	374	17	3	1
開梱室ドア横	3	∞	5	1	1
開梱室棚	5	∞	1	3	1
経過時間	噴霧前 (10分)	噴霧中 (10分経過*)	噴霧中 (20分経過*)	噴霧中 (30分経過*)	噴霧後 (10分)
イメージ図					

*「噴霧中」のカッコ内時間は合計時間

- ★測定所見：上表の結果から、「食添・ピースガード」の微細な霧を噴霧することで、空中浮遊菌を捕捉し有効成分が菌を分解消滅させ、落下させたことが分かり、微細な霧による空中浮遊菌への吸着効果は「有り」と判断できます。
- ★さらに空中浮遊菌を測定するには、噴霧前後のエアサンプラーによるデータ測定をお勧めします。